

# 「平成27年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 28 年 6 月 3 日

仕 事 の 内 容	図書購入（清原図書館）			
担当部署・課長名	中央図書館	課	清原図書館	係 課長名 當摩 弘

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。  
 【施策】 生涯学習の充実 （総合計画書 35 ページ）

予算名	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	図書館費	事業 4	清原図書館事業費
-----	------	-----	-----	-------	-----	------	------	----------

1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 市民	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 市の人口 （4月1日現在）
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 利用者の読書意欲を刺激する	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 貸出冊数
	③ そのために何をしましたか。 新刊、リクエストがあった本の購入。人気があり、利用が多く、その結果傷んだ本の買い替え。	→	③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 図書購入冊数

2 指標の推移		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度目標	平成29年度目標
	対象指標	①の数値	人	85,382	86,092	86,044	/
	成果指標	②の数値	冊	141,002	139,083	140,051	/
	目 標	②の目標値		/	/	/	/
		目標値設定の考え方					
	活動指標	③の数値	冊	3,588	3,373	3,333	/

3 経費	事業費		円	5,998,558	5,992,801	6,019,343	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,233,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成26年度決算数値。（退職手当組合負担金、共済費も含む。）
	財源	一般財源	円				
		特定財源	円				
		（うち受益者負担）	円				
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	2.0	2.0	2.0	
		所要人数(再任用)	人				
職員人件費(再任用以外)		円	16,596,000	16,596,000	16,466,000		
	職員人件費(再任用)	円					
	事業費+人件費	円	22,594,558	22,588,801	22,485,343		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期（開始年度）、何を目的に開始していますか。
	平成19年1月開館。市の南東部における図書館活動の拠点として事業を開始。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。
	図書館の存在が近隣住民に定着しつつある。「東大和市子ども読書活動推進計画」の制定により、児童サービスや学校等との連携の充実が求められている。

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成27年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について
	月曜日の開館

仕 事 の 内 容	図書の購入（清原図書館）			
担当部署・課長名	中央図書館	課	清原図書館	係 課長名 當摩 弘

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)		
	取り組んだ	取組手法	③⑦ 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換 ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
(2)平成28年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。 平成28年度は清原図書館開館10周年を迎えるため、記念事業等において協働ができないか検討した			
7 課 題	この仕事を振り返り、課題を記入してください。		
	多様化する利用者のニーズに対応できる蔵書を構築する必要があるが、予算及び収納スペースが限られている。		
8 今 後 の 方 向 性	(1) 仕事の方向性（「7 課題」を踏まえた具体的な改革・改善案など）		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●図書の購入にあたり、常に書架及び利用動向、社会動向を注視する。</li> <li>●内容の古くなった資料の更新を行いつつ、将来への財産として残す蔵書にも目配りが必要である。</li> <li>●利用者からのリクエストに誠実に対応しつつも、特定の分野に資料が偏らないよう留意する。</li> <li>●書庫スペースの有効活用。</li> <li>●第3木曜日の定期休館日は、極力書棚の維持管理に時間を割く。</li> </ul>		
	(2) 上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的に記入してください。		
	①整架・除架等書架維持管理にあてる時間の確保。 ②展示コーナー、館内案内黒板等の有効な活用。読書意欲を高めるさらなる工夫。 ③学校、保育園、幼稚園との連携。積極的に団体見学を受け入れ、本の魅力を広める。		
(3) 改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			
成 果	成果を向上させる。		経 費 仕事の経費は維持する。